

## 観光案内の英会話講座

### 英語で大船渡の魅力発信

6月11日、おおふなぼーとで外国人観光客のもてなしを目的とした「観光案内の英会話講座」が開かれました。

当日は20人が参加。市観光推進室国際交流員のオリビア・リーさんが講師を務め、自己紹介にはじまり、大船渡の魅力やイベントの紹介の仕方を簡単な英語を使って学習。参加者には、楽しく英語に触れる貴重な機会となりました。



## 赤崎海づくり少年団潮干狩り体験

### 浜の生き物たちに触れる

6月17日、赤崎町字鳥沢地内の干潟で、赤崎小学校の「赤崎海づくり少年団」が、潮干狩り体験を行いました。

この取り組みは、水産業に対する理解を深める活動として実施されたもので、当日は三年生26人が参加しました。

児童たちは、干潟に生息する生き物に触れ、地域の海の豊かさを感じていました。



## 銀河連邦はやぶさランチ

### 宇宙を感じる特別ランチ



銀河連邦は、本市を含めた5市2町で組織しており、「はやぶさの日」と定めた6月13日に、市内保育園で特産品を使った給食を提供しています。

当日、立根保育園で「銀河連邦はやぶさランチ」が振る舞われ、園児たちが自分たちで描いた宇宙人の旗を立てた「宇宙カレー」や、星型にくり抜いた野菜が入った「星いっぱいスープ」など、宇宙をイメージしたランチに歓声が上がりました。

## 国立科学博物館・岩手県立博物館コラボミュージアム

### 生命の歴史を今に伝える



6月22日、市立博物館で、「生命のれきし」展が開かれました。この展示会は、「三陸防災復興プロジェクト2019三陸ジオパークワクワクフェスタ」の一環として7月15日まで開催しています。

館内では、地球最古の岩石や恐竜ニッポノサウルス全身骨格、大船渡市産の県内最古のサンゴの化石など約80点の標本を展示。子どもたちは、遠い昔の生物などに目を輝かせ見学していました。

## トピックス 1

### 明治大学との連携協力に関する協定締結式

5月28日、東京都の明治大学駿河台キャンパスで、明治大学と本市との「連携協力に関する協定締結式」を行いました。

明治大学と本市は、平成24年4月23日に「震災復興に関する協定」を締結。同大学には、さまざまな分野での復興支援により、本市の活性化に大きく貢献いただいています。

この協定の期間満了に伴い、これまでの震災復興支援の取り組みを発展させ、地域活性化や人材育成を含めた幅広い連携を目指す新たな協定を締結したものです。



①より一層の連携協力を誓い合いました

②協定書に署名を交わす土屋恵一郎 明治大学学長と戸田市長



## トピックス 2

### 資生堂ジャパン株式会社寄付金贈呈式・ツバキの植樹会

6月6日、末崎町字小細浦地内において、ツバキの植樹会を行いました。

植樹会は、資生堂ジャパン株式会社と市が主催し、市の花ツバキの産業化に賛同する同社からの寄付金を活用し、ツバキの実を増やそうと平成24年度から毎年開催しています。

今回は、ヤブツバキの成木42本を植樹。日本ツバキ協会会員などの指導のもと、土かけ、肥料散布、支柱立ての作業を行いました。

同社が市内に植樹したツバキは、8年間で約770本となりました。



①椿の健やかな成長を願い作業をする参加者

②杉山繁和代表取締役社長から戸田市長へ寄付金が贈呈されました

## トピックス 3

### 令和元年度大船渡市消防操法競技会

6月23日、大船渡港永浜・山口地区埠頭で、消防操法競技会を開催し、241名の選手が出場しました。

消防操法は、規律ある動作に加え、機械器具操作の安全性や迅速性などが求められるもので、各部の選手は、長期間にわたり、団員同士や地域の皆さんの励ましを受けながら操法技術の習得と向上に努めてきました。競技の結果、ポンプ車の部は、21台が出場し5分団2部(蛸ノ浦)が、小型ポンプの部は、23台が出場し5分団1部(長崎)が優勝を飾りました。会場には、真剣に堂々と競技する選手たちへの声援が響き渡っていました。



①地域と家族の期待を背負い競技に挑む選手

②日頃から積み重ねてきた鍛錬の成果を思う存分に発揮しました